

Aichi-Nagoya

Aichi-Nagoya
Startup Ecosystem Consortium

**Central Japan
Startup Ecosystem
Consortium**

Hamamatsu

浜松市スタートアップ
戦略推進協議会

浜松市スタートアップ 戦略推進協議会 進捗報告

1 エコシステム形成にむけたビジョン

ビジョン

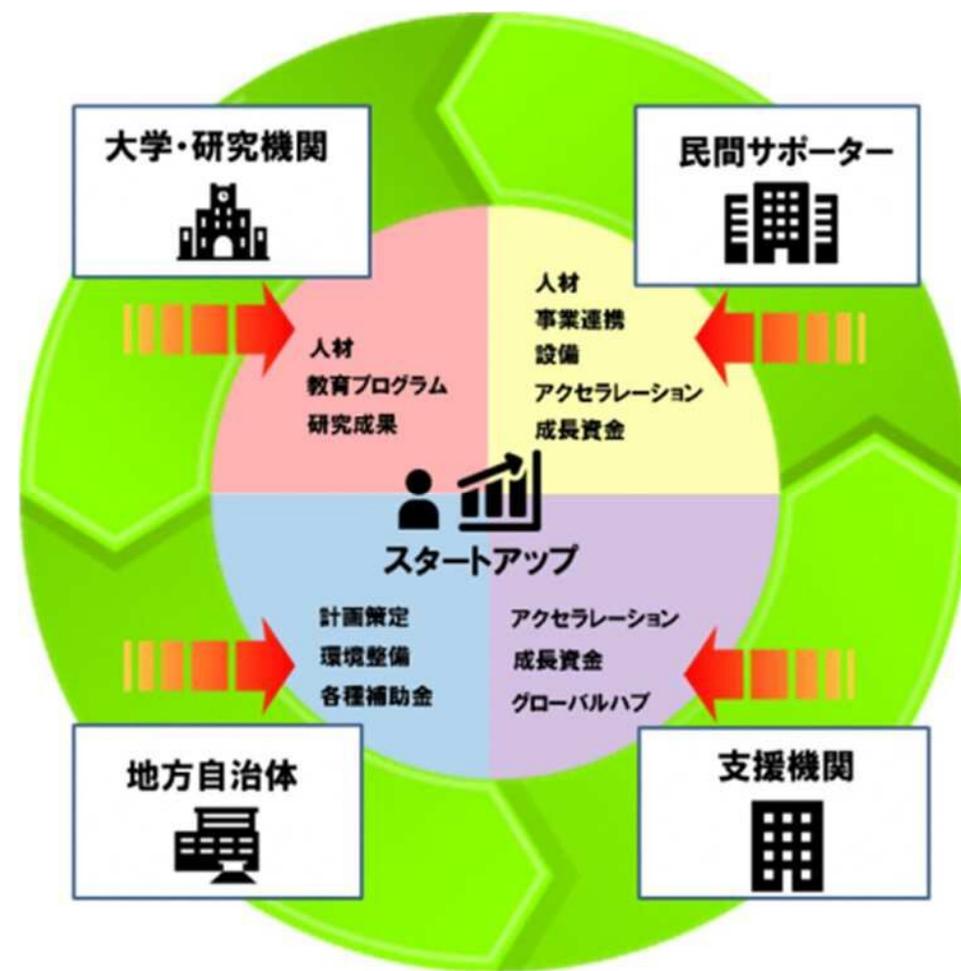
スタートアップのアイデアと、ものづくり技術を融合させ、次々と革新的なイノベーションを生み出すことで、地域経済の持続的発展につなげていく。

将来的には、このエコシステムを通じて、**世界中のスタートアップのビジネスの成長を加速させ、我が国における「ものづくりスタートアップの拠点」**としての役割を担うことで、日本経済の発展に寄与する。



2 ビジョン実現に向けた推進組織

ID	団体	区分
1	国立大学法人静岡大学	大学・研究機関
2	国立大学法人浜松医科大学	
3	学校法人光産業創成大学院大学	
4	株式会社静岡銀行	支援機関
5	浜松磐田信用金庫	
6	浜松商工会議所	
7	公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構	
8	独立行政法人 日本貿易振興機構 浜松貿易情報センター	
9	ヤマハ株式会社	民間サポーター
10	スズキ株式会社	
11	浜松ホトニクス株式会社	
12	株式会社ソミックマネージメントホールディングス	スタートアップ
13	リンクウィズ株式会社	
14	株式会社ANS e e N	自治体
15	浜松市	



エコシステム形成の目標・KPI関連指標の現状

	基準値	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	目標数 値
スタートアップの 創業数(年間)	10社	16社	24社	18社	22社	25社	30社 _{7年}
スタートアップ・エコシ ステムの形成に寄与 するイベントの開催数 (年間)	102 回	117 回	145 回	321 回	299 回	374回	300回 /年
市内スタートアップ のファンドによる年 間資金調達額	11 億円	29.6 億円	56.16 億円	46.15 億円	22.15 億円	53.71 億円	30 億円/年
市内スタートアップ等 と企業、大学等との 新規連携件数	25件	29件	28件	37件	33件	32件	75件 _{7年}
市外からのスター トアップ進出数	4社	4社	25社	19社	19社	14社	12社 _{7年}

※基準値の算定期間：H30.10月～R1.9月

4 自治体の取組

地域融合と社会課題解決型イノベーションの支援

地方都市
イノベーション拠点形成事業

「地域産業×スタートアップ」による
イノベーション創出促進事業

新産業創出事業費補助金
[社会課題解決型イノベーション補助金]

実証実験サポート事業



スタートアップ成長支援事業(2022～)

(1) スタートアップ総合相談の運営

スタートアップ等に対し、事業成長のステージに応じ、育成プログラムや専門家の相談など、シームレスな支援を実施することにより、スタートアップの育成、成長の加速化を促進する。

ビジネスイベント開催、スタートアップ総合相談の実施、専門家による個別メンタリング



(2) スタートアップ育成プログラム(伴走)支援

起業を志す人材やビジネスの成長を目指す創業間もないスタートアップ経営者、企業内起業家等を対象に、経験豊富なメンター陣によるメンタリングや、様々な起業支援メニューを提供。

インキュベーション&アクセラレーションプログラムの実施

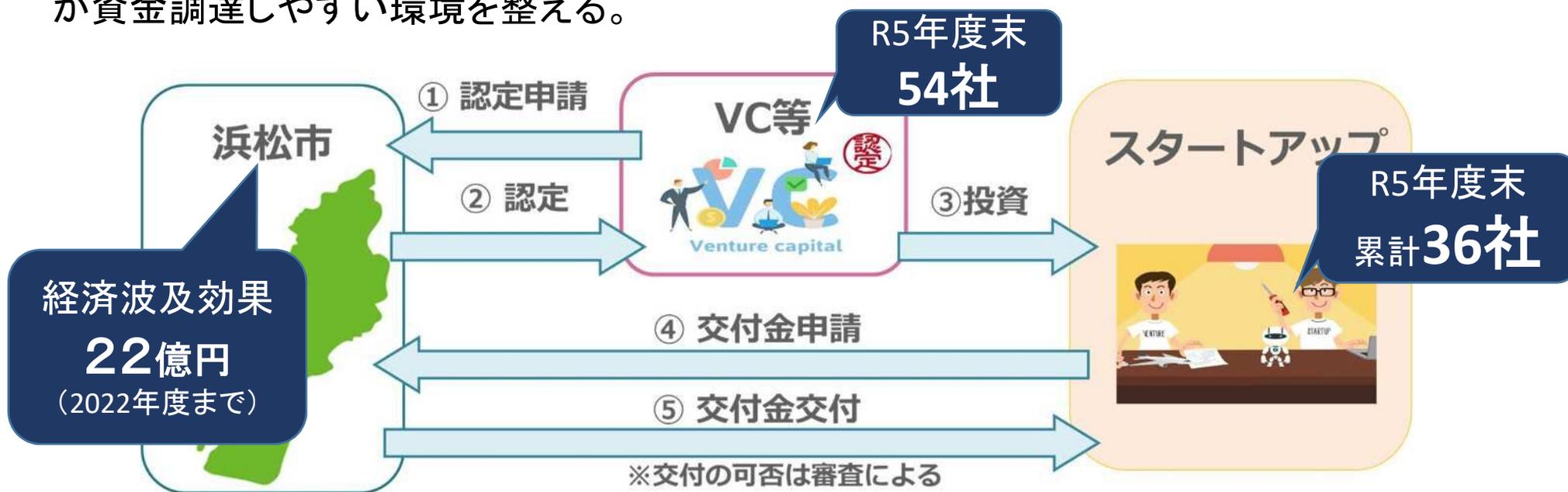


R5採択者(15者)から

- 資金調達: 2社
- 法人設立: 5社(うち、2社は見込)
- 本社移転: 1社
- 支店登記: 1件

ファンドサポート事業 (2019～)

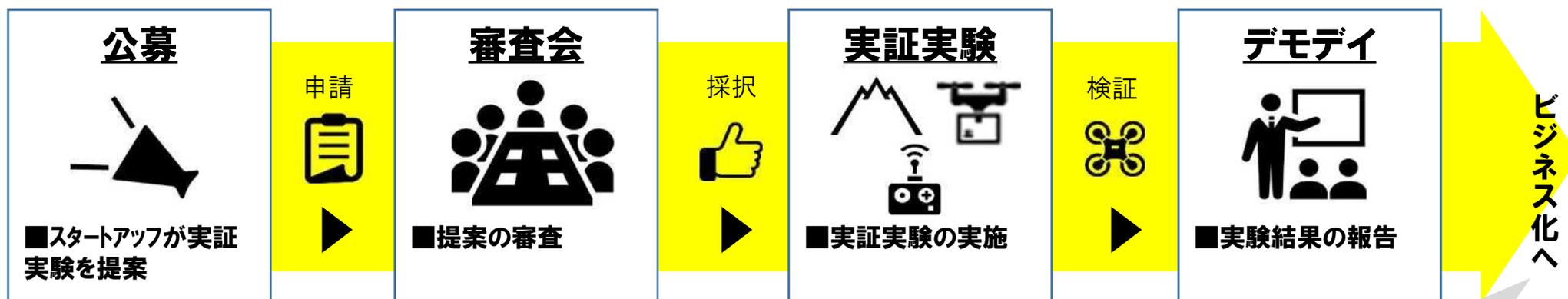
浜松市がベンチャーキャピタルと協調し、市内スタートアップの事業化を支援。スタートアップが資金調達しやすい環境を整える。



区分	シード・R&D枠	一般枠	協業枠
目的	市内での成長	市内での成長・事業化実現	市内企業とのオープンイノベーション
最大交付額※	1,000万円	4,000万円	2,000万円

実証実験サポート事業（2019～）

浜松市の豊かな自然・都市環境を活かし、スタートアップの実証実験を全面的にサポート。社会課題の解決や地域経済の活性化につなげる。



《浜松市のサポート内容》

- ✓ 実験モニターの募集
- ✓ 地元住民や関係機関との調整
- ✓ 実験フィールドの提供
- ✓ 経費支援(補助率1/2、最大200万円) など

《トライアル発注認定事業》

認定した新商品、サービスを、市が優先導入

※トライアル発注認定制度は2022年度開始

状況・実績 (2024年3月現在)

令和5年度採択 **6社** について

企業名	取組概要
TXP Medical株式会社	救急医療DXによる救急搬送最適化プロジェクト
株式会社地域エネルギー開発	下水汚泥の資源化・エネルギー化実証事業
エフバイタル株式会社	動画を活用した子どもの取説(トリセツ)作成SaaSサービスの開発
株式会社CANRY	手話通訳者と利用者マッチングのDX化
株式会社フジヤマ	AI学習を用いた不法・不適切盛土箇所を検出及びWebシステムの構築
株式会社MetCom	垂直測位技術を活用した消防隊員の屋内三次元位置把握

特徴的な取り組み・実績について

企業名(採択年度)	実績概要
テレリハ株式会社(令和3年度)	<ul style="list-style-type: none">・シニア世代のWell-Beingをサポートするオンラインリハビリテーションサービス・トライアル発注認定制度に認定・市内民間事業者3社が、導入

「地域産業×スタートアップ」によるイノベーション創出促進事業（2020～）

市内のものづくり企業の技術と、全国のスタートアップの革新的な技術やアイデアの融合によるイノベーションのモデル事例の創出を図る。



地域企業

スタートアップ



経営リソース
(技術・資金など)
の提供



斬新なアイデア
特質なサービスの
提供

新プロジェクトの立ち上げ



プラットフォーム
の提供

浜松市

採択プロジェクト一覧 (2024年3月現在)

令和5年度実績等

地域企業
5社

スタートアップ
38社

地域企業	スタートアップ	プロジェクト
(株)イハラ製作所	SynCom Agritech(株)	急傾斜地で農作物を運ぶことができる自走式のロボットの開発
デコラテックジャパン(株)	CaITa(株)	専用ボードの施工に必要な1mm精度の測量・測定・図面化に関するシステムの開発
(株)ヤマト製作所	(株)Edge Creators	フィルターを用いた吸水性とデザイン性に優れた菜園キットの製作
沢根スプリング(株)	(株)Edge Creators	バネが手元になくても、同等の弾性力を感じられる装置の開発
(株)ジェネシス	Babydoor(株)	スマートキャスターを導入したベビーカーのシェアサービスの展開

次世代スタートアップ育成事業(2023～)

～ Doer Tribe Hamamatsu(ドウア・トライブ・ハママツ)～

次世代のスタートアップ経営者の輩出を目指す学生のためのアントレプレナーシップ醸成コミュニティを運営する。

- ・ビジネス経験豊富な人材や専門スキルを有した人材による強力なバックアップ
- ・各種セミナー・プログラムの実施



<2つのプログラム>

- 1 マインドセットプログラム(6か月全12回)
- 2 ビジネスプログラム(3か月全6回)



R5年度実績

- セミナー開催 : 42件
- 起業件数 : 1件

5 省庁の施策との連携

(1) 令和5年度J-Startup CENTRAL新規認定

企業名	事業内容
株式会社Wewill	バックオフィス業務の分業管理SaaSの提供を通じたバックオフィスプラットフォームの運営。
株式会社ゼロワン	デジタルツインソリューションシステムの企画開発販売。

(2) 経済産業省J-StarX(地域起業家コース)

- 本市が加盟する「スタートアップ都市推進協議会」と経済産業省が連携し、起業家育成・海外派遣プログラムJ-StarX(地域起業家コース)へ市内スタートアップ・起業家を派遣。
- シリコンバレーでの実地研修や現地キーパーソンと交流するプログラムへ計14名が参加(超上級コース1名、上級コース4名、一般コース9名)。

過去のJ-Startup(①)・J-Startup CENTRAL(②)

企業名	①	②
リンクウイズ株式会社	○	
株式会社Magic Shields	○	○
株式会社ANSeeN		○
株式会社シルバコンパス		○
株式会社SPLYZA		○
パイフオトニクス株式会社		○
株式会社Happy Quality		○
ジーニアルライト株式会社		○

(3) 内閣府グローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラム

内閣府の実施するグローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラム(GSAP)に、次の市内スタートアップ4社が参加し、海外アクセラレーターによるハンズオン支援を受けた。

【令和5年度「GSAP」参加企業一覧】

※浜松地域のみを抜粋

コース	海外アクセラレーター	参加企業
Enterprise Business (B2B)	Alchemist X	株式会社 Magic Shields
Deep Tech	Berkeley SkyDeck	ロボセンサー技研(株)
Cleantech	Blue Startups	アンヴァール株式会社
Global Preparation	Plug and Play Japan	株式会社ゼロワン

(4) 日本貿易振興機構(JETRO)関連プログラム

- グローバルイノベーター創出プログラム[経済産業省共催]の2コースに、5社/校が参加(内2社が海外渡航)
- Central Japanスタートアップ・エコシステム拠点強化プログラムにて、学生を含む3名が海外渡航

(5) その他

- 科学技術振興機構(JST)のグローバルサイエンスキャンパス(GSC)採択(静岡大学)大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援(START)活用(Tongali:市内3大学)
- 内閣府SBIR制度の積極的な活用(国土交通省ニーズとして採択、NEDOより公募)

6 民間の取組

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構の取組

A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業

スタートアップを含む、中小企業の課題に応じて、最適な研究者とのマッチングを行い、光・電子技術を活用して中小企業の新産業創出と既存事業の高度化を推進。

浜松市新事業挑戦事業

市内中小ものづくり企業等が、自社の強み(製造・生産技術など)を活かした新事業テーマの設定し、スタートアップとの連携による新事業展開等を支援。

起業成長促進事業

地域中小企業の新事業展開を促進するため、起業家を講師に招き、新規事業を創出するための方法を解説するセミナーを開催した。

競争的資金活用支援事業

中小企業の新事業や新製品開発創出に向け、Go-Techをはじめ、ものづくり補助金、経営革新事業等の競争的資金獲得を支援するため、セミナーを行った。
また、競争的資金獲得に向けたイノベーションアクション支援を個別に実施し、技術的課題を抱えている中小企業に対して伴走支援を行った。

医工連携スタートアップ支援事業

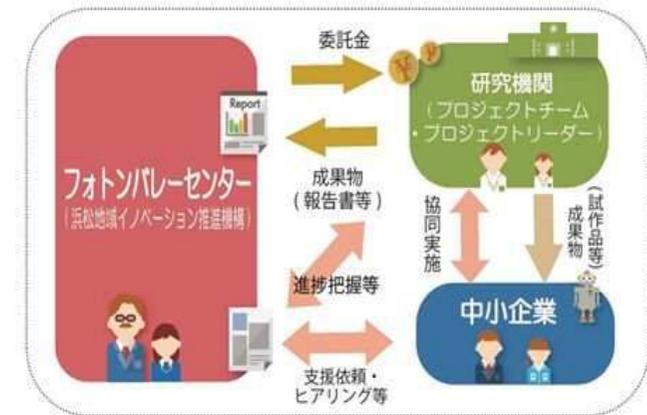
医療や介護現場の課題及びニーズを解決する新しい医工連携プロジェクトを推進するため、事業化可能性の高いアイデアを有する中小企業に対して、本格的な研究開発に向けた「アイデアの実現性の検証」を委託し、医工連携のスタートアップを支援した。

浜松商工会議所等の取組

スタートアップも参加できるセミナーの開催

- ◇浜松商工会議所 創業塾
- ◇浜松商工会議所 浜松ネクストリーダー
- ◇浜北商工会 浜北創業スクール
- ◇浜名商工会 日曜創業スクール

など



A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業

静岡銀行の取組

Tech Beat Shizuoka2023

静岡県と静岡銀行が共催している、県内企業と全国のスタートアップとのビジネスマッチングイベント
(大規模イベントは2019年から計9回実施。累計参加者2万人超、累計商談件数1,700件)

◇実績 2023年7月19・21日

・参加者数 5,474人 ・出展スタートアップ 102社 ・商談件数 337件(R6.3.末時点)

浜松磐田信用金庫の取組

FUSE

浜松磐田信用金庫が運営する創業・第二創業、新事業展開を志す方々への伴走支援を行うイノベーションハブ拠点。
(コワーキング、ファブ리케이션、キッチン、イベントスペース等)

◇会員数

237名(2024年3月31日現在)

◇実施事業

- ・各種セミナー等の開催 102件、参加者 2,624人
- ・各種相談対応件数 718件
- ・やらまいかファンド投資実行 4件
- ・浜松スタートアップ創業スクール 全9回参加者28名



FUSE ON CHALLENGE 2023

浜松磐田信用金庫が主催する伴走型支援プログラム。メンタリングを強化したアクセラレーション機能を持つビジネスコンテスト

2023.6.15～2024.3.6

申請者31名 → ファイナリスト8名

最優秀50万円、優秀30万円、特別10万円
やらまいかアワード20万円

シリコンバレープロジェクト

* 米国スタンフォード大学に金庫職員を常駐させ浜松版スタートアップエコシステム構築に向けた情報収集活動等を実施。

・スタンフォード大学教授による最新トレンド
2024.3.19 参加者60名(FUSEにて)

* スタートアップ等シリコンバレー派遣プログラム
2023.8.13～19 8社をシリコンバレー研修

7 大学の取組

静岡大学の取組

- 大学発スタートアップに対し「インキュベーション施設の提供」、「起業計画のブラッシュアップ」、「資金調達のアドバイス」、「販路開拓サポート」などの支援を実施。
- 2023年度(株)セルマップ、(株)インテックリサーチ等が起業し、現在、静大発スタートアップは**48社**。
- 起業家教育として、大学生・大学院生を対象とした「起業・ビジネス人材育成ゼミ(アイザワゼミ)」を実施。
- 静岡大学中・高校生向けアントレプレナーシップ事業「しずはまスタートアップキャンプ」を実施。

浜松医科大学の取組

- JSTスタートアップ・エコシステム事業(形成支援・共創基金・EDGE-PRIME Initiative)へTongali共同実施機関として採択。2023年度はGAPファンドプログラムへのエントリー5名・チーム、仮説検証プログラムや起業家研修を実施。
- **大学発スタートアップのうち1社がM&Aに成功。**
- 学部生・大学院生の講義(医学概論・先端医療特論・メディカルデバイスデザイン等)において、起業家育成教育を実施。460名が聴講。
- 地域の小中高生(高専生を含む)へ起業家教育(夏季学童保育プログラム、ものづくり講座、課題解決型実習等)を実施。1,587名が受講。

光創成大学院大学の取組

- 「最先端の光技術」から「起業に必要な知識」まで光技術を活用したビジネスに必要な教育プログラムを提供。大学発スタートアップとして**38社**誕生。
- スタートアップに挑戦する人材の発掘・育成とそれを支えるエコシステム創成を目的とした公開講座をシリーズで開催のほか、Tongariに参画し、その一環で独自のアントレプレナーシップセミナーを複数回開催。
- 「Photonics Challenge 2024」(2023年6月1日~2024年2月29日)開催。